

2026年度 認定ワークショップデザイナー資格

試験案内

この試験案内は、内閣府所管の一般財団法人生涯学習開発財団が「資格認定団体」として認定している、一般社団法人ワークショップデザイナー開発機構が実施する「認定ワークショップデザイナー」の資格試験を案内するものです。受験申請ならびに受験に際しては、本書をご熟読ください。

■認定資格名

一般財団法人生涯学習開発財団認定 認定ワークショップデザイナー

■資格概要

<認定ワークショップデザイナー資格とは>

青山学院大学・大阪大学・鳥取大学のワークショップデザイナー育成プログラム修了後も、実践と振り返りを継続しながら経験を積み重ね、自身の特質や強みを活かした場づくりをしているワークショップデザイナーに付与される資格です。

この資格を取得することで、実践を積み重ねているワークショップデザイナーであることを対外的に証明できます。また、資格取得のプロセスの中で自分自身のワークショップ実践を振り返る機会にもなります。

<更新・マスターについて>

初回の試験に合格すると認定ワークショップデザイナー「ADVANCED 1」取得となります。

資格取得後、2年ごとに更新が必要です。1回目の更新試験に合格後「ADVANCE 2」、2回目の更新試験に合格後「MASTER」となり、その後の更新は不要となります。

ADVANCED 1

ワークショップデザイナーとして実践する中で、自身の特質や強みを理解しています。実践後にはリフレクションを行い、プログラムデザインやファシリテーションを見直ししながら、実践と学びを積み重ねています。

ADVANCED 2

ワークショップデザイナーとして実践を継続する中で、自身の特質や強みをより深く理解しています。実践後にはリフレクションを行い、プログラムデザインやファシリテーションを見直しています。実践と学びを重ね、一つひとつの経験を自身の力として蓄積しています。

MASTER

ワークショップデザイナーとして実践を継続し、自身の特質や強みを活かした独自性のある場づくりを実現しています。実践後にはリフレクションを行い、場づくりをブラッシュアップし続け、創造性と再現性を両立したワークショップデザインを継続しています。

※2030年以降、MASTER試験内容のリニューアルに伴い、変更になる場合があります。

資格試験要項

1. 2026年度 試験日程

試験はすべてオンラインで実施いたします。

■受験申込期間・受験料納付期間

2026年11月1日(日)～11月25日(水)

■試験日程

STEP1 課題1 提出期間

2026年11月1日(日)～12月10日(木)23:59

STEP2 グループセッション

※以下のうち、いずれかご都合の良い日程にご参加いただきます。

A日程 2027年1月 9日(土)10:00～12:30

B日程 2027年1月12日(火)19:00～21:30

C日程 2027年1月13日(水)19:00～21:30

STEP3 課題2 提出期限

2027年1月17日(日)23:59

STEP4 面接

※以下のうち、いずれかご都合の良い日程にご参加いただきます。

a日程 2027年1月20日(水)13:00～21:00の内20分間

b日程 2027年1月22日(金)13:00～21:00の内20分間

c日程 2027年1月24日(日) 9:00～18:00の内20分間

■試験結果送付

2027年3月上旬

2. 受験区分・受験資格

区分	受験資格	対象
新規 ・ ADVANCED 1	ワークショップデザイナー育成プログラム修了後、中核的に関わったワークショップを3回以上実施している方。	・ 初めて受験する方 ・ 過去に資格を取得したが、失効した方（失効から2年以上経過している方等）
更新 ・ ADVANCED 2 ・ MASTER	前回の資格認定以降、中核的に関わったワークショップを3回以上実施している方。	・ 認定期間：2027年3月31日の方（現在ADVANCED 1またはADVANCED 2を保持している方）

3. 受験料

■受験料(税込み)

ADVANCED 1（新規受験）	36,000円
ADVANCED 2（1回目の更新受験）	23,000円
MASTER（2回目の更新受験）	23,000円 ※2029年度まで

※2030年度よりMASTER（2回目の更新受験）の試験内容を改訂いたします。

それに伴い、2030年度よりMASTER（2回目の更新受験）の受験料を33,000円に改訂いたします。

■納付期限

2026年11月25日(水)

■お振込先

金融機関名	PayPay銀行（旧ジャパンネット銀行）
支店名	ビジネス営業部（店番号：005）
口座番号	普通 2765677
口座名義	一般社団法人 ワークショップデザイナー開発機構

※受験料振込後はご返金できません。また、次年度への振替もできません。

※お申し込み時のお名前とお振込み名義が異なる場合は、メールにて必ずご一報ください。

4. 受験資格 詳細（「中核的に関わったワークショップを3回以上実施」について）

■「ワークショップ」とは

下記の両方あるいはどちらかの基準を満たすもの。

基準1 講義など一方的な知識伝達のスタイルではなく、参加者が自ら参加・体験して、
共同で何かを学びあったり、創り出したりする学びと創造のスタイル
(中野民夫「ワークショップ」岩波書店.2001年)

基準2 コミュニティ形成（仲間づくり）のための他者理解と合意形成のエクササイズ（練習）
(荻宿俊文「まなびほぐしの現場としてのワークショップ」
まなびを学ぶ ワorkshopと学びシリーズ1 東大出版会.2012年)

※オンライン形式のワークショップも対象

※事例が「ワークショップであること」をご自身で説明できるようにご準備ください。

■「3回以上」とは

課題である「実践報告書（3事例）」の提出をもって、「3回以上実施している」と考えます。

- 【数え方の例】
- ・あるテーマで全4回シリーズのワークショップを実施した → 4回の実施
 - ・同じ内容のワークショップを別の対象者に向けて2回実施した → 2回の実施

■「中核的に関わった」とは

原則、ご自身が「プログラムデザイン」と「ファシリテーション」の両方を担った事例を指します。
ただし、提出する3事例のうち1事例に限り、以下のいずれかの関わり方による事例を含めることを認めます（2事例以上は両方を担った事例としてください）。

【1事例のみ提出OKとなる事例】

- ・ 自身でプログラムデザインを担ったが、当日のファシリテーションは行わなかった事例
- ・ 自身はプログラムデザインを担わなかったが、他者がデザインしたプログラムの目的・意図を十分に理解し、メインファシリテーターとして場の中核的に関わった事例

以下のような場合は提出事例としては認められません。

【対象外となる事例】

- ・ プログラムデザインに関わっておらず、グループファシリテーターのみを務めた
- ・ プログラムデザインに関わっておらず、当日の役割も観察・記録等にとどまった
- ・ プログラムデザインにおいて、助言やアドバイスのみを行った

ご自身の事例が該当するか判断に迷う場合は、事前に事務局までご相談ください。

試験内容

STEP1 課題1 提出	■提出内容 ① ワークショップの実践報告書・自己評価シート×3事例 ② 総合自己評価シート ③ セルフブランディングシート ④ オンデマンド講座の視聴（新規受験者のみレポート課題あり） ⑤ プロフィールシート
-------------------------------	--

①実践報告書・自己評価シート(3事例)

ワークショップデザイナー育成プログラム修了後から現在、もしくは前回認定試験後から現在までで、ご自身が中核的に関わったワークショップ3事例についてご提出いただきます。

【実践報告書の記述項目】

ワークショップ名、実施年月日、主催者、実施者、自分の役割、開催場所、対象者の属性、参加人数、スタッフ人数、実施経緯、実施目的、内容、実践者としての気づき 等

【自己評価シートの記述項目】

ワークショップ実施時の行動に関する自己評価(5段階)

②総合自己評価シート

①で記入した自己評価シートを俯瞰的にみて、その気づきをご記入いただきます。

③セルフブランディングシート

ご自身のワークショップデザインで大切にしていることをキーワードとして3つあげ、その内容を記載いただきます。

④オンデマンド講座の視聴（新規受験者のみレポート課題あり）

オンデマンド講座の動画を視聴し、新規受験者の方はレポート課題もご提出ください。

講座概要：オンデマンド型・動画35分程度 講師：苅宿 俊文

課題内容：レポート(文字数 2000字程度) ※新規受験者のみ

⑤プロフィールシート

グループセッションや面接で「ご自身がどのようなワークショップデザイナーであるか」を他者へ端的に伝えるためにご記入いただくシートです。

■作成・提出について

- ・提出締め切り：2026年12月10日(木)23:59
- ・課題作成・ご提出には、Googleスプレッドシートを使用します。
- ・受験申し込み・受験料納付確認後、スプレッドシート（書式）URLをご連絡します。
提出書類はすべて指定の書式に沿って作成してください。
- ・課題に対して必要な条件を満たしていない場合は、再提出を求めることがあります。

STEP2 グループ セッション	グループで、セルフブランディングシートの紹介をします。 他者との対話を通して俯瞰的に自分自身をみることで、WSDとしての強みや課題を言語化することを目指します。
---	--

■グループセッション概要

日程 A日程 2027年1月 9日(土)10:00～12:30
 B日程 2027年1月12日(火)19:00～21:30
 C日程 2027年1月13日(水)19:00～21:30
 ※いずれかご都合の良い日程にご参加いただきます。

時間 2時間30分

方法 オンライン（Zoom）

※ZoomURL等の詳細な情報は、後日メールにてお送りいたします。

STEP3 課題 2 提出	グループセッションを経てセルフブランディングシートを改訂し、再度提出していただきます。
--------------------------------	--

■作成・提出について

・提出締め切り：2027年1月17日(日)23:59

STEP4 面接	ご提出いただいた実践報告書や自己評価への質問、およびセルフブランディングシートについてお聞きします。
---------------------------	---

■面接概要

日程 a日程 2027年1月20日(水)13:00～21:00の内20分間
 b日程 2027年1月22日(金)13:00～21:00の内20分間
 c日程 2027年1月24日(日) 9:00～18:00の内20分間
 ※いずれかご都合の良い日程にご参加いただきます。

時間 20分間

形式 個別面接

方法 オンライン（Zoom）

※ZoomURL等の詳細な情報は、後日メールにてお送りいたします。

面接官 一般社団法人ワークショップデザイナー開発機構が定める面接官

資格認定・認定期間について

■認定基準

認定試験で以下の基準を満たした場合、資格認定いたします。

- ・課題の提出、書類審査、グループセッション・面接を受けたこと
- ・ワークショップデザイナー開発機構が定める審査基準に達すること

※グループセッション・面接の5分以上の遅刻は認められません。

※認定された方には、一般財団法人生涯学習開発財団から認定証が授与されます。

■認定期間

資格有効期間は【2年間】です。

更新する場合は、資格更新審査を受けていただきます。

■特別措置について

2027年3月31日が認定期限の方は、今回の資格試験で更新をしない場合、資格失効となります。

一度資格を失効し新たに資格取得する場合は、新規受験者として再受験していただくことになります。

ただし、下記の事情により、今年度更新試験を受けることが難しい場合は、特別措置として資格更新の

1年延長を申し出ることができます。特別措置をご希望の方は、**2026年11月25日（申込期間終了日）**

までに事務局までメールでお申し出ください。

- ・病気による長期療養
- ・出産
- ・家族の介護
- ・その他特別な事情

なお、延長措置の適用は最長3年までとなります。

受験申込みから資格取得までの流れ

フォームでお申し込み



<https://forms.gle/4Jftu9RvrYiwDPut9> ※フォームは11月1日(日)10:00にオープンします
送信後、自動返信メールが届きますのでご確認ください。

受験料のご納付



お振込み確認後、順次事務局よりメールにて以下をお送りいたします。

- ・受験票（メール本文）
- ・提出課題の詳しい内容
- ・課題のフォーマット・提出先

STEP1 課題1 提出



受験者ご本人専用の課題フォーマット(Googleスプレッドシート)に入力いただきます。

STEP2 グループセッション



ご参加いただく日程やZoomミーティンググループのURLは、
12月上旬にご連絡いたします。

STEP3 課題2 提出



受験者ご本人専用の課題フォーマット(Googleスプレッドシート)に入力いただきます。

STEP4 面接



ご参加いただく日程やZoomミーティンググループのURLは、
12月上旬にご連絡いたします。

合否通知



認定証送付

【お問い合わせ】

一般社団法人ワークショップデザイナー開発機構 認定ワークショップデザイナー資格試験 事務局

Eメール： wsd2o.info@gmail.com